

目指す学校像

明日の登校を
楽しみに
できる学校



自主・自律

敬愛

協働

鶴中だより

鶴川中学校だより

第7号

2025年7月17日発行

町田市立鶴川中学校 TEL 042-735-2405 FAX 042-735-2401

町田市立鶴川中学校



1 1学期終業式講話

校長 大石 眞二

【もっと楽しいを見つけよう！】

おはようございます。今日で一学期が終わります。実は、今年の4月に鶴中の先生方に、授業や学校生活が楽しくなる工夫をしてください、とお願いしました。その結果かどうかは分かりませんが、先日行われた学校生活に関するアンケートの結果、95パーセント以上の人が「学校生活が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」と答えていました。これは昨年度よりも10パーセント近く高い結果です。「楽しさ」は、人によってとらえ方が異なるため、何をどうすることが「楽しい」のかは、一概に言えません。しかし、先日美化委員会が楽しく掃除をしたクラスを表彰してくれたように、掃除一つとっても楽しんでやることはできます。私がかつて高校で教えていたときも、休み時間ごとに黒板を完璧にきれいにすることに誇りをもっている生徒がいて、そのクラスに行くといつも「おっ」と感心させられたものでした。「楽しい」確率が高くなるのは、このように自分からすすんで取り組んだときだと思います。皆さんもぜひ、これからもっと楽しく感じられるよう、様々なことに前向きに取り組んでいってください。

さて、4月から100日あまりが過ぎました。自分ができるようになったと実感すること、大きく成長したなと感じることもたくさんあると思います。そしてあなただけでなく、あなたの周りの人も1学期に成長を遂げたはずです。今から時間を30秒ほどとりますので、それらを頭の中に思い浮かべてください。（30秒）次にあなたの前後左右の人に、笑顔で「よく頑張ったね。」と褒め合ってください。そして褒めてもらったときには「ありがとう。」とお礼の言葉を述べましょう。はい、ありがとうございました。このように指示を出すと、そのとおりに行動してくれる鶴中生、本当に素敵だと思います。

もちろん、自分が思い描いていたとおりの成長ではなかった人もいたでしょうし、保護者の方や先生に注意を受けてしまった人もいました。しかし反省があなたを成長させます。このあと担任の先生から渡される通知表をもとに、夏休みの予定や計画を立て、二学期には成長の実感が反省を上回ることができるようにしていきましょう。

【自分の楽しいを実現しよう！】

いよいよ明日からは45日間という長い夏休みが始まります。長いと言っても、部活動など夢中になることがある人や、受験勉強という明確な目標がある3年生にとっては、あっという間で長いとは感じないかもしれませんね。もし、どう夏休みを過ごそうかまだ決めていない人には、ぜひ読書をお勧めしたいと思います。読書が苦手だったら映画鑑賞などでもいいかもしれません。小説が映像化された作品を見るのもおもしろいです。先生も先日鶴中の

図書室で借りた「空飛ぶ広報室」という小説を読んだ後、この小説を原作としたドラマを見ました。原作のある映画やドラマは、イメージがぴたりとはまることもあれば、全く違う世界になってしまい、あれ？というときもあります。また、キャスティングでも大きくイメージが変わってきます。「空飛ぶ広報室」がどうだったのかは、これからその本を読んだりドラマを見たりする人もいるかもしれないので、感想を述べるのは控えますが、猛暑の中でも熱中症の心配なく楽しむことのできる読書や映画鑑賞は、まとまった時間が取れる夏休みにぜひお勧めします。45日間、何をしようかと決めかねている人は、読書や映画・ドラマ鑑賞にぜひ挑戦してみてください。Qubena をやったり音楽祭の課題曲や自由曲の合唱をユーチューブなどで検索したりするのもよいかもしれません。何か達成感が感じられることに取り組んで、ぜひ自分の「楽しい」を探しましょう。

【悩んだときには一人でかかえず相談を】

もう一つ、お話をします。長期の夏休み期間中に、悩みを相談できにくくなる人もいるかもしれません。ひょっとすると45日間で面談の日以外、学校に一日も来ない人もいるかもしれません。人に話すことができれば、「大丈夫だよ。」「そんなことないよ。」「そんなの悩むまでもないよ」と助言してもらい、楽になることもあります。相談できないことによって、必要以上に悩みが膨らんでしまうこともあります。皆さんが夏休み中に持ち帰るクロムブックのブックマークには、24時間相談できる相談先が登録されています。どうか、自分では解決できないと悩んでふさぎこむようなことがあったら、昼間であれば周りの信頼できる大人に、夜間であれば、カードやクロムブックに書かれた相談先に相談して、一人で悩まないようにしてください。悩みや辛さを感じる時は、誰にでもあります。特に12歳から15歳という中学生のころは、思春期といって、より悩み傷つきやすいときです。そして、そんな感受性が豊かなときだからこそ、大きく成長しやすいときでもあります。皆さん一人一人は、誰にも代わりのできない、唯一無二の存在です。悩んだときには、必ず誰かに相談してください。

それでは明日からの45日間を、それぞれ有意義に過ごし、9月1日には笑顔で元気に登校してくれることを待っています。どうか熱中症や交通事故、水の事故などに気を付けて、元気に過ごしてください。皆さんが二学期を一学期以上に楽しく過ごしてくれることを期待しています。終わります。

2 保護者の皆様へ

一学期中はいろいろとお世話になり、ありがとうございました。今年も熱中症警戒アラートが発令される日が増えてきました。夏季休業期間中も登校の必要があるときはもちろんのこと、外で遊ぶときも熱中症対策をしていただきますようお願いします。

また、8月10日（月）から15日（土）までは学校閉庁期間となります。この間は日直教員もおりませんので、緊急の連絡がある場合は警察や町田市教育委員会にご連絡いただき、17日（月）以降に改めて学校にご連絡いただきますようお願いいたします。それでは二学期もまたよろしくお願い申し上げます。